

# タイトル『君の臍臓をたべたい』

著者：住野よる

出版社：双葉社

「前のない僕」と  
「日常のない彼女」が  
織りなす青春を描いた小説

心の底から  
感動できる名作

記憶の片隅いや、中央から  
言葉が浮き上がってきた。  
僕はその言葉を見つけて、  
とても嬉しい気分になった。  
彼女に贈るのにこれ以上に  
ぴったりの言葉はない。  
僕は渾身の言葉を、彼女の  
携帯電話に向かって送信した。  
僕は……

投稿日 2018 年 8 月 23 日

ペンネーム (本名は書かないでね！)

いてニャン

年齢

14